

道標 みち

夏休みは高校説明会・オープンキャンパス へ積極的に参加を！！

まとまった時間が取れる夏休み、自分が受験しようと思っている学校、また、受験するかもしれない学校に自分で足を運び、自分の目で確かめ、その様子を知ることは大変有意義なことです。これまで進路の学習や資料を通して調べてきたことを実際目の目で確かめてみることで「思っていたよりも駅から遠い」、「想像していたよりも校舎がきれいだった」、また「思っていた通りの学校だった」と入学への意欲を奮い立たせるかもしれません。いずれにしても、いくつかの学校を、いろいろな側面から確かめ、『自分が3年間通学するのはこの学校！！』という学校を見つけ出し、てほしいと思います。事前に予約が必要な高校もあるので、夏休みに入る前にHPなどで見学したい高校を調べておきましょう。最低、公立高校1校、私立高校1校へ見学に行つてほしいと思います。また、できる限り、保護者の方と一緒に高校見学を実施してみてください。

◆学校見学における諸注意

- ① 事前に用意する… 事前に知りたいこと、質問したいことをまとめ、積極的に案内の先生や説明してくださる先生に積極的に聞きましょう。また、個別に入試の相談に行つてもらえる学校もあるので、事前に確認しておきましょう。その場合は通知表など、自分自身の成績がわかる資料を準備しておくとういと思います。
- ② 身だしなみ… 「高校見学は、試験の一部である。」とまでは言いませんが、そのくらいの気持ちで参加をしてください。おおぐろの森中生であることに誇りを持って、必ず制服で参加しましょう。
- ③ 持ち物について… ・バッグ ・生徒証明カード ・上履き ・筆記用具 ・交通費
※ 携帯電話をもっていく際は敷地内に入る前に電源を切るか、マナーモードにし、音が鳴らないように設定しましょう。
- ④ 学校見学当日 … 見学先の学校に到着したら、まず受付に行き、「学校名、氏名、用件」を必ず伝え、指示を受けましょう。校内で出会つた先生方には積極的にあいさつができるとういと思います。また、学校の施設(校舎・グラウンド)、雰囲気、交通の便も見ておきましょう。特に、入試の時の参考になるように、所要時間(バスや電車)や本数(早朝の乗車時間)等も確認し、メモしておくとういと思います。
- ⑤ 学校見学実施後… 帰宅したら「高校訪問の記録」をつけておきましょう。細かいことはメモを取つておかなければ忘れてしまいます。一人で参加した場合は、保護者の方に見学の感想を伝え、情報共有をしましょう。※「高校訪問の記録」は後日配付します。

夏休みの学習方法について

夏休みに何を勉強したらよいか悩むことがあると思います。いちばん大切なのは、これまでの学習内容の範囲で、自分が理解できている部分と理解できていない部分をしっかりと整理することです。その後は、自分の弱点にポイントをしばって勉強しましょう。

そのためにおすすめしたいのが、1・2年生のときの教科書を見返すことです。ただし、ただ見返すだけでなく、自分自身が理解できている内容か、そうでないかをチェックしておきましょう。そうすることで、自分自身が何から学習すればよいか、見通しを立てることができます。

数学でいえば、入試問題の70%以上が1・2年生の学習内容です。夏休み明けの実力テストでも1・2年生内容が中心になります。ぜひ、この夏休みは1・2年生の学習内容を中心に受験勉強に取り組んでほしいと思います。

保護者の方へ

① 第2回進路希望調査について

第2回進路希望調査を実施させていただきます。進路希望調査を通して、来年のことだけでなく、3年後、10年後の未来について考えながら、自分の進路を模索して行ってほしいと思います。

第2回進路希望調査の提出日は、7月19日(火)とします。お子様とよく話し合ってください、期日を守って提出していただければと思います。

② 進路保護者会について

今年度の進路保護者会につきましては、三者面談と同日にお子様および保護者の方に向けて個別で行わせていただきます。場所は、3年1組の正面のW214の教室となっております。内容は、今年度行われる入試の制度について説明させていただきます。

